

る最高気温が十九日、札幌市など道内各地で観測された。

最高気温は帯広市二八・一度、岩見沢市二六・七度、札幌市二五・九度、後志管内倶知安町二四・八度、松山管内江差町二四・五度、北見市二四・〇度、日高管内浦河町二三・一度などで、いずれも十九日にJ R北海道へ

度高く修正。旭川市と室蘭市はほぼ予報通りの二五・〇度だった。

全道併に天候はくもり、最高気温は平年よりは約三十件の問い合わせが寄せられたという。

小樽築港駅舎 無償譲渡訴訟 住民の控訴を棄却

小樽築港ヤードの再開をめぐり、小樽市が建設した小樽築港駅舎を、無償で譲渡したのは公益を市に支払うよう求めた。R北海道などに約七億円の民二十九人が新谷昌明・住民訴訟の控訴審判決が十九日、札幌高裁で棄却された。

水準点を捜せ！

【別海】一九〇三年(明治三十六年)に根室管内別海町走古丹に設置された国土地理院の水準点が所在不明となっている。この水準点を見つけて出そうと同町内の有志が実行委員会をつくり、三十日に一般の参加者を募って探索作業を行う。

水準点の位置



風蓮湖と根室海峡に挟まれた走古丹の岬先端にある水準点は、旧陸軍参謀本部陸地測量部(国土地理院の前身)が設置した。だが、幹線道路沿いなどの主要地点と違い、定期的な測量が行われなまま放置され、「今ではどこにあるのか分からない(実行委)。」

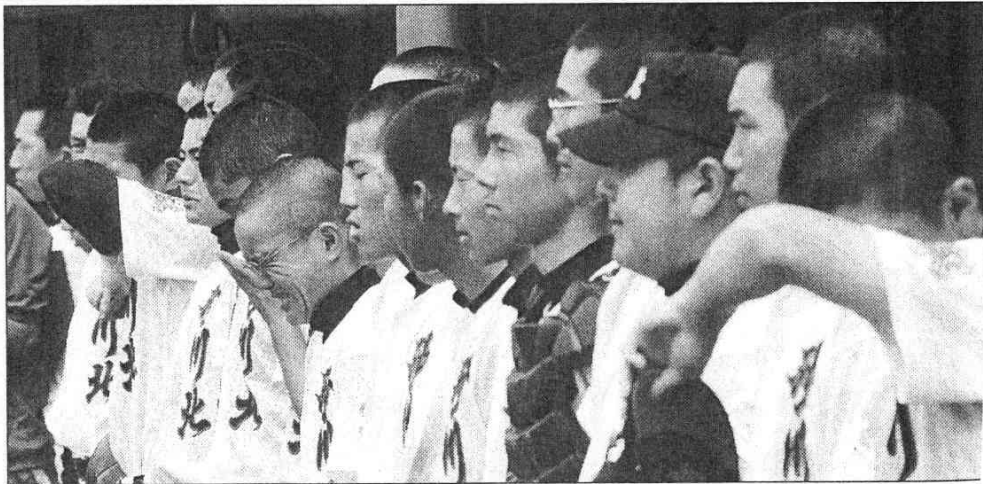
30日、有志ら作業

水準点は東京・永田町の「日本水準原点」との差から各地の標高を割り出すために設置された標石。三月末現在で全国に約一万九千力所あり、地図作製や土地開発に利用されている。同院によれば、走古丹の水準点は花こう岩製で、標高〇・六メートル(一五・六六尺)を除けば、道内では最も低い標高を示すとされる。

国土地理院の資料にはおおよその位置が記されているが、実行委は「海岸線に近いだけに、浸食が進んで水没している可能性がある」という。三十日は町内の測量会社の地理情報システム(GIS)の技術を活用する一方、地元の子供の漁家の記憶を手がかりに探索する。

三十一日に釧路市で開かれる伊能忠敬のシンポジウムに出席するため北海道入りする矢口彰国土地理院長らも立ち会う予定。一般の人も参加できる。問い合わせは実行委・丹羽勝夫さん ☎0153・75・2037へ。

102年前、別海に設置 浸食で水没?



砂北球児 最後の雄姿

【旭川】一九八〇年代から九〇年代に春夏合わせ甲子園に3度出場した道内高校野球の名門、砂川北高が十九日、旭川スタルヒン球場で開かれている全国高校野球選手権北海道大会で最後の雄姿を輝かせた。準々決勝で白樺高に敗れ

準々決勝で敗退

【旭川】一九八〇年代から九〇年代に春夏合わせ甲子園に3度出場した道内高校野球の名門、砂川北高が十九日、旭川スタルヒン球場で開かれている全国高校野球選手権北海道大会で最後の雄姿を輝かせた。準々決勝で白樺高に敗れ

江別・若松さん 第1回「ふるさと自費出版大賞」



江松みき 若松さん

江別市の主婦若松みき江さん(六六)が実体験を基に自費出版した小説「約束の夏」(ユイエエ)が十九日、全国新聞社出版協議会主催の第一回「ふるさと自費出版大賞」の最高賞である大賞に決まった。同大賞は、全国各地の出版文化を盛り上げ、自費出版への関心を高めてもらうと開催で創設された。

「約束の夏」は満州から現地に残してきた弟への母の思いなどを八歳の少女の目で描いた長編小説。若松さんは「とにかくうれい。憲法九条の大賞」

最後の夏が終わりベンチ前で涙をぬぐう砂北・砂川連合チームの選手(国政宗撮影)

連合チームで出場した。伝統を砂川高に引き継ぐため、連合チームは胸に「砂川北」と書いたユニフォームを着て、最後の甲子園出場を目指した。試合は一回いきなり三塁を奪われたが、三回には一点を返し流れをつかみかけた。スタンドからの「砂北、砂北」の声に応えるように七回までは毎回安打でチャンスをつくった。伝統の

「身元」と同本誌を刊行した。村義隆被告(五〇)は埼玉県行田市に初公判が十九日、札幌地裁(吉村正裁)であり、検察側は被告に懲役一年を求刑(二)

一般入試一次の大学入学科より